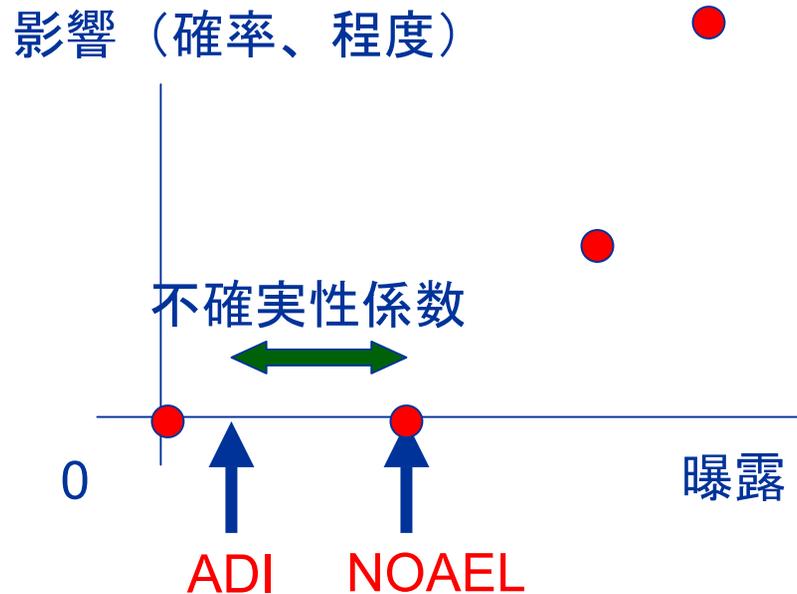


# 非発がんリスクの評価

## 摂取許容量の導出：しきい値アリの前提



**NOAEL (無毒性量)**

有害影響の見られない最大の用量

**不確実性係数、安全係数**

評価に内在する不確実性の大きさに応じて用いる。

**ADI, TDI, RfD**

安全率を考慮して、有害な影響が出ない許容量として設定される。

動物実験や疫学調査